

奈良県における取組



○明日香村歴史的風土創造的活用事業交付金について、令和4年度においても1億6千万円を確保いただいたことに感謝

「第5次奈良県明日香村整備計画(令和2年4月6日策定)」に基づき、明日香村と連携を図りながら取組を実施

(計画期間:令和2年度～令和11年度)

1. 第5次奈良県明日香村整備計画の基本的方向

明日香の価値の理解を通じ、明日香村の歴史的風土を保全する意義を多くの方々に理解していただくことが最も重要。「明日香の顕著な普遍的価値を明らかにし、その価値をわかりやすくストーリー性をもって発信すること」を最重要課題とし、世界遺産登録の実現をはじめ世界遺産にふさわしい整備を進める。

(1)国家基盤が形成された明日香の地にふさわしい歴史展示の推進

(2)歴史的風土の維持・向上に向けた営農環境の基盤整備及び自然的環境の保全

(3)歴史的風土の維持・向上に向けた地域の祭礼行事や伝承芸能の継承・発展

(4)国内外の来訪者が明日香らしさを体感できる観光交流の振興

(5)村民が定住できる生活環境基盤の整備

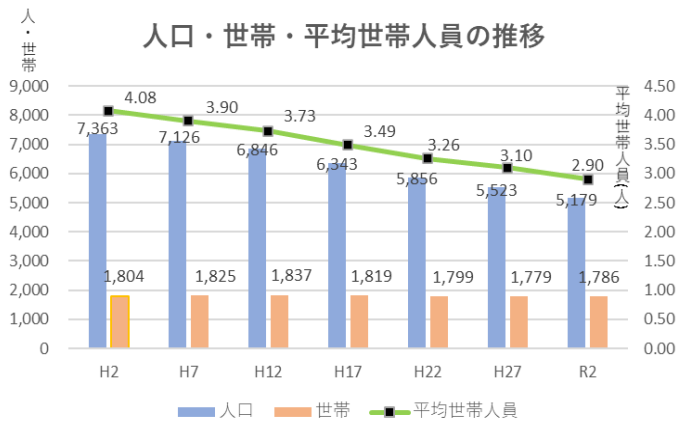
2. 課題

- ・明日香村の人口は平成2年をピークに減少するとともに、高齢化も年々進行。また観光客数も伸び悩むなど地域活力が減退している(「過疎地域自立促進特別措置法の一部を改正する法律」により、平成29年に過疎市町村に指定)。
- ・世界遺産登録に向け、村内の遺跡や建造物、美術工芸品などの文化財をはじめ、多様な歴史文化資源の展示を充実させ、来訪者に明日香の意義や歴史を十分に理解していただくことが大切である。
- ・新たな産業の育成と地域活力の向上に対する「明日香村歴史的風土創造的活用事業交付金」による支援は、依然その必要性が高い。

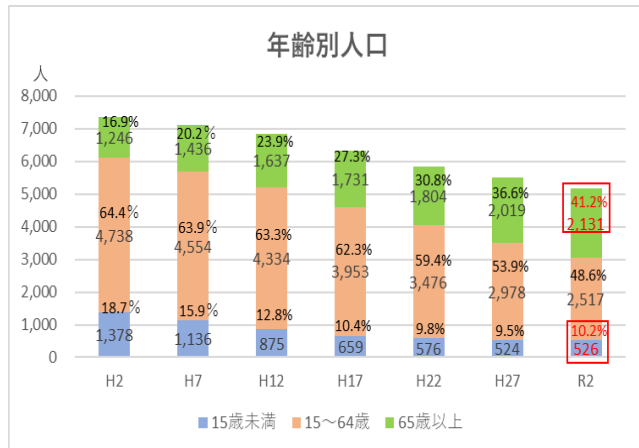
人口

平成7年から減少に転じ、平成29年に過疎市町村に指定

人口・世帯・平均世帯人員の推移



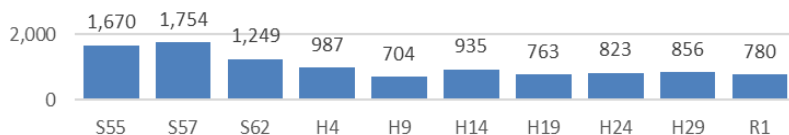
年齢別人口



観光

明日香法施行後は、S57をピークに減少に転じ、近年は約80万人程度で推移

観光客数



出展：明日香村観光客数年度別推移（明日香村）

明日香村整備基金の推移

(単位：千円)

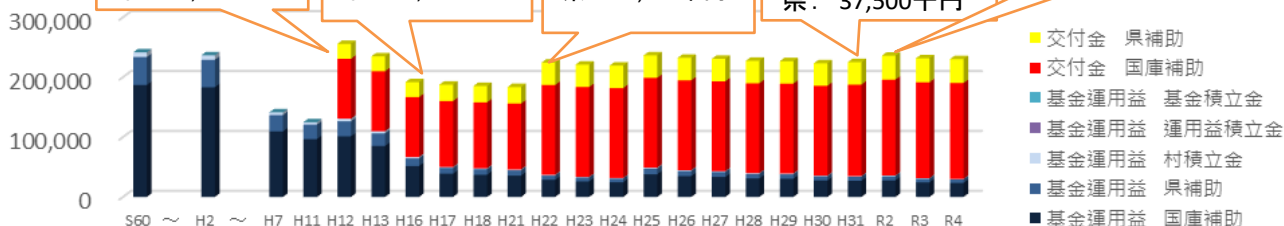
交付金新設
国：100,000千円
県：25,000千円

交付金増額
国：110,000千円
県：27,500千円

交付金増額
国：150,000千円
県：37,500千円

交付金増額
国：152,778千円
県：37,500千円

交付金増額
国：160,000千円
県：40,000千円



第1次・第2次整備計画

第3次整備計画

第4次整備計画

第5次整備計画

【関係市町村】高市郡 明日香村

国にお願いすること

明日香村の貴重な歴史的風土の保全と住民生活の安定向上及び地域の活性化の調和を図るため、次の2点について特段の配慮をお願いしたい。

- **明日香村歴史的風土創造的活用事業交付金の確保**
令和5年度においても1億6千万円の予算確保をお願いしたい。
- **第5次奈良県明日香村整備計画に対する支援**をお願いしたい。